

市場価格の安定に期待！

2024年4月から本格始動 容量市場とは？



1 容量市場とは？

将来にわたる電力の供給力を確保する市場のことです。発電所等の供給力が全国でオークションにかけられ、2024年度のオークション落札総額は約1兆6,000億円となっております。そのうち1兆4,650億円を全国の小売電気事業者が電力供給の規模に応じて負担することとなります。

2 容量市場の目的とは？

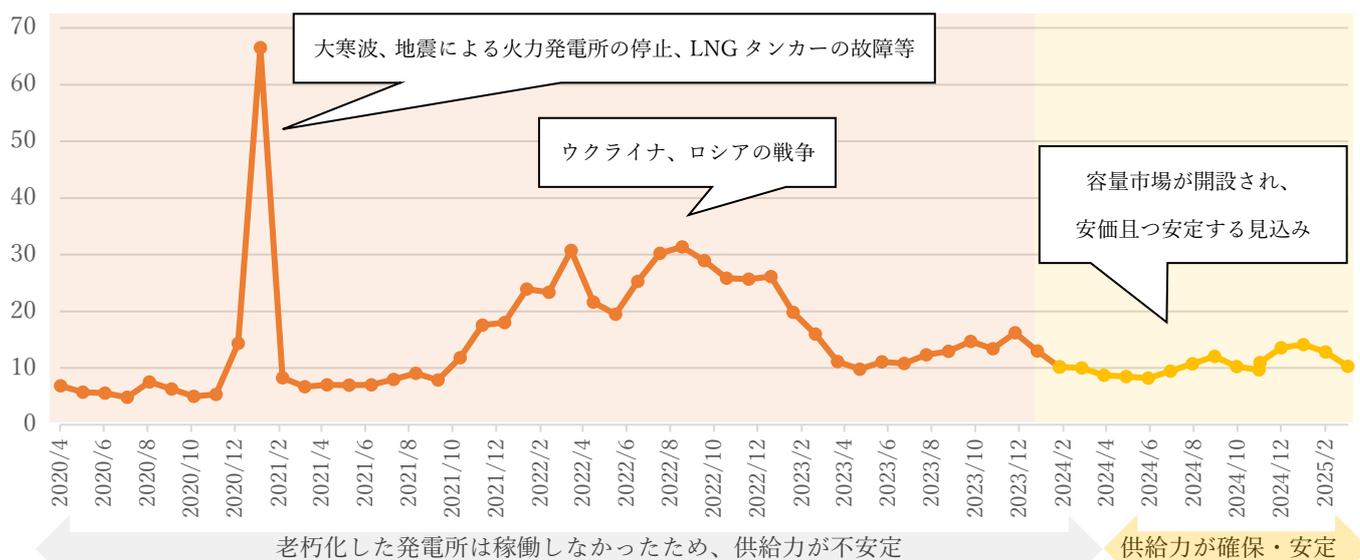
老朽化した発電所の維持管理が十分ではなく、需給ひっ迫時に電力を供給できず市場価格が高騰した背景があり、下記を目的として市場が創設されました。

- ①発電所の建設が適切なタイミングでおこなわれることで、将来の供給力をあらかじめ確実に確保すること。
- ②供給力の確保によって電力価格の安定化を実現し、電気事業者の安定した事業運営や電気料金の安定化などの消費者メリットをもたらすこと。

3 容量市場本格運用開始後の電気料金は？

中長期的な視点から、供給力の減少に伴う卸電力市場の価格の高止まりを抑制する効果が期待されます。そのため、市場価格連動型プランの料金安定化のメリットが期待されます。

4 卸電力市場の価格推移イメージ



【出所】※日本卸電力取引所 東京エリア市場価格実績および TOCOM (2024年1月19日時点、東西ベースロード平均)

※2023年12月までは実績値、2024年1月以降は先物価格であり、お約束するものではありません

シナネン株式会社 環境エネルギー事業本部 電力ソリューション営業部

住所: 東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階

TEL: 03-6478-7885 FAX: 03-6478-7887

窓口開設時間: 9:00~17:30 (土曜日曜祝日および年末年始を除く)